

タイトル	(株)リクルートとの「観光DXのための包括連携協定」の締結				
日時	11月29日（月）		午後1時30分		
場所	市長公室				
内容	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、観光業界は甚大なダメージを受け、地方部の「地域観光消費額増加」戦略は喫緊の課題になっています。</p> <p>こうした状況を踏まえ、これまでの態様に捉われない新たな観光コンテンツ・価値を生み出すべく、デジタル技術を複合的に活用しながら、観光サービスの変革と新たな観光需要の創出を実現します。</p> <p>観光に関する情報や専門的知見などを有する(株)リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）と協働で、各地域の観光DXのモデルとなる「地域消費分析プラットフォーム構築」のための実証実験を行い、今後の観光戦略に向けたデータの集積につなげていきます。</p> <p>「地域消費分析プラットフォーム構築」を実現するために「観光DXのための包括連携協定」の締結式、終了後に記者会見を行います。</p> <p>出席者■(株)リクルート 旅行 Division 長 宮本 賢一郎 様 ほか 市長 堀内 茂 ほか</p> <p>協定の内容■</p> <ol style="list-style-type: none"><li>（1）「観光による地域消費額の向上（増加）を目的とした」富士吉田市版観光DXの検討および実践に関する事</li><li>（2）地域特有のデータ（キャッシュレス導入事業者の決済状況、観光入込数情報、宿泊者数情報など）を活用した事業計画等の推進（観光消費額や観光入込数、宿泊者数の精度の高い情報を入手することでマーケティングに活用するなど）に関する事</li><li>（3）地域の各事業者の生産性向上や業務の効率化、雇用確保等、持続可能な経営の実現に向けた中長期的な取り組みに関する事</li><li>（4）その他目的達成のために必要な取り組みに関する事</li></ol>				
問合せ	富士山課	担当者名	勝俣	連絡先	内線 464